

年 報

第 6 集

(2014 年 12 月～2015 年 11 月)

公益財団法人立花財団 立花家史料館

はじめに

立花家史料館は江戸時代を通じて柳川を治めた大名、立花家に伝来する美術工芸品を収蔵しています。昭和26年に御花歴史資料館が発足し、柳川藩主立花家別邸御花の邸内において、大名道具の展示公開を行ってまいりました。平成6年には貴重な文化財を展示するのにより適した施設として、新たに御花史料館が開館、平成23年2月に立花家史料館と名称を変更いたしました。平成25年12月3日には、運営母体が株式会社御花から一般財団法人立花財団へ、翌26年12月1日には公益財団法人へと移り、博物館活動のさらなる充実へとスタートをきりました。

このたび、平成26年12月～平成27年11月まで(立花財団第2期)の当館における諸般の活動をまとめ、立花家史料館年報第6集として刊行いたします。

展示活動においては、柳川藩主立花家に伝来する美術工芸品の平常展示を行うほか、定期的に特集展示を開催し、たくさんの方々にご来館いただきました。

教育普及活動においては、立花家史料館文化講座を開催し、柳川のみならず、九州各地の大家にかかわる歴史と文化を学ぶ場としてこれまで以上に充実した内容といたしました。

また、九州地区の武家文化の研究拠点として「九州大家資料研究会」の第2回大会を九州国立博物館で開催いたしました。

今後も筑後地域における文化活動の拠点として、館活動の充実に努めてまいりますので、一層のご指導、ご支援を賜りますようお願い申し上げます。

平成29年2月

公益財団法人立花財団 立花家史料館
館長 植野 かおり

目 次

1. 組 織	3
2. 展示活動	3
3. 教育普及活動	5
4. その他の事業	9
5. 施設の利用状況	10
6. 収蔵資料の活用状況	10
7. 史料館日誌	15

1. 組織

職 名	氏 名
公益財団法人立花財団 理事長	立花 宗鑑
立花家史料館 館長	植野 かおり
立花家史料館 主任学芸員	坪内 広子
立花家史料館 主任学芸員	内海 高子
公益財団法人立花財団 総務	横田 優子

2. 展示活動

新春テーマ展 「めでたづくしー柳川藩主立花家伝来の美術工芸品からー」

■会期 平成 26 年 12 月 27 日～平成 27 年 4 月 12 日

新しい年をむかえた私たちの身のまわりは、おなじみの「松竹梅」や「鶴亀」をはじめ、様々なおめでたい文様で飾られている。今日の私たちが「おめでたい」と感じる文様には、古くから、無病息災、安寧、長寿、五穀豊穰、商売繁盛、子孫繁栄を願う、昔の人々の想いがこめられてきた。

本展では、柳川藩主立花家に伝来した美術工芸品のなかから、多種多様な「おめでたい」デザインの作品をあつめ、朱漆塗の盃、刀装具、能装束などを展示した。



特集展示 「刀を見る、伝来を知るー柳川藩主立花家の刀剣ー」

スポット展示 「初代柳川藩主・立花宗茂ー伝来品からプロフィールー」

■会期 平成 26 年 12 月 27 日～平成 27 年 4 月 12 日

特集展示「刀を見る、伝来を知る－柳川藩主立花家の刀剣－」

初代藩主・立花宗茂が元和6年(1620)に柳川に再封されて以来、明治維新まで代々柳川藩11万石を治めてきた立花家。江戸時代の立花家は、大名として、家格に相応しい刀剣を多数所持していたが、現在、立花家史料館が所蔵する立花家伝来の刀剣は20口にも及ばない。しかし、これらは立花家にとって最も重要な意味をもつ刀剣ばかりであり、それぞれの刀にまつわる逸話には、立花家の歴史が映し出されている。

本展では、柳川藩主立花家に伝来した刀剣、特に初代藩主・宗茂にゆかりの深い刀剣を中心に、名刀といわれる刀剣の機能美を、立花家の歴史と紹介した。



平成27年 4月18日(土)～7月5日(日)



スポット展示「初代柳川藩主・立花宗茂－伝来品からプロファイリング－」

宗茂にまつわる品々は、藩祖を敬う気運から、現代にいたるまで、立花家にて大切に受け継がれてきた。収納された箱に残る、宗茂ゆかりという表記を、盲信することはできないが、立花家では確かにホンモノとして伝来してきたのである。

本展では、立花家に伝来した宗茂ゆかりの品から、その姿をプロファイリングしていった。読み取ることができる情報は限定されているが、眼前に残る伝来品から、それを愛用していた宗茂の姿を想像できるような展示を行った。

こども企画展「いろとりどりの宝もの 柳川藩主立花家伝来の美術工芸品から」

スポット展示「初代柳川藩主・立花宗茂－伝来品からプロファイリング－Ⅱ

『宗茂の武芸Ⅱ』

■会期 平成27年7月11日～10月4日

こども企画展「いろとりどりの宝もの 柳川藩主立花家伝来の美術工芸品から」

美しい絵、きれいな暮らしの道具、歴代藩主の甲冑や姫さまの着物など、こどもたちがはじめて見るものばかりでも、じっくり見ると、おもしろい発見がたくさんあるといえる。

本展では殿さまになった気分、美術工芸品を飾



っている色とりどりのトリたちと仲良く遊びながら、日本の美術にくわしくなろうというものである。

スポット展示「初代柳川藩主・立花宗茂―伝来品からプロファイリング―Ⅱ『宗茂の武芸』」

Ⅱでは宗茂の武芸に注目し、宗茂宛に出された剣術と弓術の免状や、宗茂所用と伝わる武具の仕様が詳述されることから、宗茂との関わりを感じさせる軍書を紹介した。

秋のテーマ展「柳川藩主立花家伝来の能面と能装束」

特別共催展「立花家と安東省菴」

■会期 平成27年10月10日～12月20日

秋のテーマ展「柳川藩主立花家伝来の能面と能装束」

能は、江戸時代を通して様々な儀礼のなかで盛んに演じられた。近世の武家社会では能は必修の教養であり、大名たちは各々の屋敷に演能の場を設け、面や装束などの能道具一式を調た。柳川藩11万石の藩主であった立花家も、例外ではない。

本展では、立花家史料館に残された伝来史料のなかから、豪華な能装束や、幽玄な能面を中心に紹介し、柳川藩主立花家の能の様子を伝えた。

特別共催展「立花家と安東省菴」

柳川市合併10周年・柳川古文書館開館30周年記念特別展「世界のなかの安東省菴」との特別共催展。

立花家三代と安東省菴の関係を、立花家・柳川古文書館の所蔵する史料をもとに紹介した。



3. 教育普及活動

(1) 講座・講演会

立花家史料館文化講座

柳川の歴史と文化を中心に、大名文化や古美術の世界を楽しむための講座

平成27年1月28日

「水郷柳川と北原白秋」

堤 伴治（柳川市教育委員会生涯学習課文化係 係長）

「安東省菴伝（その２）」 田渕 義樹（柳川古文書館 副館長）
 平成 27 年 3 月 25 日
 「写真で読み解く近代立花家のくらし」
 内海 高子（立花家史料館 主任学芸員）
 「大名家のお雛さま」 坪内 広子（立花家史料館 主任学芸員）
 平成 27 年 5 月 20 日
 「刀を見る、伝来を知る」 坪内 広子（立花家史料館 主任学芸員）
 「九州戦国武将にみるデザイナー—当世具足の登場—」
 植野 かおり（立花家史料館 館長）
 平成 27 年 7 月 15 日
 「関ヶ原合戦と福岡ゆかりの三人の武将—特別展『大関ヶ原展』開催によせて—」
 堀本 一繁（福岡市博物館 学芸課主査）
 「明治有田 超絶の美—万国博覧会の時代—」
 鈴田 由紀夫（佐賀県立九州陶磁文化館 館長）
 平成 27 年 9 月 16 日
 「2 代佐賀藩主鍋島光茂、跡継ぎへの願い」
 富田 紘次（公益財団法人鍋島報効会徴古館 学芸員）
 「柳河人物小伝 その 4」 江島 香（柳川古文書館 学芸員）
 平成 27 年 11 月 18 日
 「柳川の街道と文化財」
 堤 伴治（柳川市教育委員会生涯学習課文化係 係長）
 「立花家と安東省菴」 田渕 義樹（柳川古文書館 副館長）



大人女子のための〈春画卷物〉鑑賞セミナー —愛こそすべて—
 福岡市美術館特別展「肉筆浮世絵の世界—美人画、風俗画、そして春画—」に

出品した当館所蔵の勝山琢眼筆『春画卷物』を場面毎に解説する女性を対象としたセミナーを開催。

日時：平成 27 年 8 月 16 日（日） 13:00～15:00

会場：柳川藩主立花邸 御花 松濤館 2 階 元禄の間

(2) 史料館特別企画

戦国時代立花家甲冑体験プログラム—414 年を経て、今再び出会う宗茂と閨千代—

立花閨千代モデルの着装用甲冑お披露目のイベントとして開催。具足の各部品の形やその意味、五感を通した着装感覚を知ることによって戦国時代を生きた人々の営みと日本の工芸技術を実感することを目的とする。

日時：平成 27 年 5 月 6 日（水・祝） 13:00～15:00

会場：柳川藩主立花邸 御花 松濤館 2 階 元禄の間

内容：熊本城おもてなし武将隊による演舞

西岡文夫氏（甲冑師・日本甲冑武具研究保存会副会長）によるレクチャー

閨千代モデル甲冑着装体験

学芸員と細川忠興さん（熊本城おもてなし武将隊）によるギャラリートーク



ナイトミュージアム・ファンミーティング

中野等氏（九州大学大学院）と立花宗和氏（立花家 18 代）をゲストに迎えた館長のトークライブ。歴史コンテンツとサブカルチャーを紹介。

日時：平成 27 年 4 月 25 日 18:00～20:00

会場：立花家史料館

初代柳川藩主・立花宗茂イラストコンテスト

開館 21 周年を迎え、立花財団が公益財団法人に認定された節目の年を記念して開催。

協賛：柳川藩主立花邸 御花、三柱神社、柳川市観光協会、「大関ヶ原展」福岡会場実行委員会

後援：福岡県柳川市、福岡県大木町、大分県豊後高田市

テーマ：「立花宗茂、〇〇の地に立つ」

○作品募集

募集期間：平成 27 年 4 月 5 日～9 月 5 日

募集部門：イラスト部門【応募資格：中学生以上】

小中学生絵画部門【応募資格：小学 1 年生～中学 3 年生】

こどもぬりえ部門【応募資格：小学 3 年生まで】

特別審査員：葉室麟氏（作家、立花宗茂の後半生を描く『無双の花』著者）

大久保ヤマト氏（マンガ家、宗茂ぬりえイラスト作者）

熊本城おもてなし

○表彰式

日時：平成 27 年 10 月 3 日（土） 11:00～12:00

会場：柳川藩主立花邸 御花 松濤館 2 階 元禄の間

応募数および受賞者数：

イラスト部門（応募数 23 点）

千熊賞 1 名、百熊賞 2 名、柳川市長 賞

1 名、豊後高田市長賞 1 名

「大関ヶ原展」賞 1 名

小中学生絵画部門（応募数 255 点）

柳川市長賞、大木町町長賞、豊後高

田市長賞、柳川市観光協会会長賞、

「大関ヶ原展」賞 各賞 1 名

こどもぬりえ部門（応募数 654 点）

三柱神社賞 20 名、「大関ヶ原展」賞

10 名



ハロウィンナイトキャップ～3つスィーツ～ コニシタン・クロダタン・タチバナタン

Twitterの公式アカウントのフォロワー数1,567（立花宗茂生年）超えを記念して開催。白石直樹氏（柳川古文書館学芸員）。佐島顕子氏（福岡女学院大学教授）、宮野弘樹氏（福岡市博物館学芸員）をゲストに、立花宗茂・小西行長・黒田長政について、研究者ならではのここだけの話を楽しむ食事付の気軽な座談会。

日時：平成 27 年 10 月 31 日（土） 17:00～21:00

会場：柳川藩主立花邸 御花 松濤館 1 階 浮舟

友の会・賛助会会員限定特別企画

「立花闇千代モデル甲冑着装体験」とギャラリートーク

館長による立花闇千代モデル甲冑の着装体験と解説、学芸員による平常展示「歴代の武具甲冑～戦の時代～／～泰平の時代へ～」のギャラリートーク

※着装は女性のみ、男性は着装の様子を見学

日時：平成 27 年 11 月 29 日（日） 14:00～18:00

会場：着装と解説 柳川藩主立花邸 御花 松濤館 1 階 浮舟
ギャラリートーク 立花家史料館

（３）ワークショップ

みる・しる・かぐ・たのしむ「香」

開催期間：平成 26 年 10 月 1 日～12 月 21 日

開催内容：3 ヶ所計 9 種の香木の匂いをかぎ、各香木の名前を推測して回答シートに記入。全問正解者にオリジナル賞品を進呈。

（４）鑑賞支援

ギャラリートーク

平成 27 年 5 月 17 日（日）国際博物館の日 各 45 分程度

- ① 11:00 より 特集展示「刀を見る、伝来を知る－柳川藩主立花家の刀剣－」
- ② 14:00 より スポット展示「初代柳川藩主・立花宗茂－伝来品からプロファイリング－」

音声ガイド「飛騨守相伴」

Google のプラットフォームを利用し、携帯端末版と Web 版の音声ガイドを作成。無料でダウンロードできる新しいタイプの画像付音声ガイド。立花家史料館スペシャルサポーターの立花宗茂さん（熊本城おもてなし武将隊）が動画と音声でわかりやすく解説。

4. その他の事業

（１）国庫補助事業

「名勝立花氏庭園西洋館・大廣間保存修理工事」第3期

工期：平成27年7月13日～10月10日

工事内容：建物本体の劣化防止を目的として、前回の塗り替えから25年以上が経過し経年劣化により全体的に剥落を始めた西洋館外壁の塗装替え、およびガラスを押さえる漆喰が劣化し危険な西洋館の窓の修理を実施。また、木部の著しい腐朽を確認した小庇の修理と、雨漏り対策のため屋根周りの樋及びドーマー窓等の修理を実施。同時に門番詰所西面及び南面の塗装替えを実施。

(2) 九州大名家資料研究会

九州国立博物館「戦国大名－九州の群雄とアジアの波濤」展記念シンポジウムとして開催

日時：平成27年5月2日

会場：九州国立博物館ミュージアムホール

5. 施設の利用状況

入館者数（庭園との共通券）

12月	9,844	4月	9,379	8月	6,788
1月	8,925	5月	14,655	9月	11,463
2月	17,798	6月	9,459	10月	14,350
3月	23,412	7月	6,763	11月	19,084

合計 151,920名

6. 収蔵資料の活用

(1) 資料の貸与

団体名	展覧会名	開催期間	貸出資料
江戸東京博物館	大関ヶ原展	3月28日～5月17日	立花宗茂像

九州国立博物館	戦国大名 九州の群雄とアジアの波濤	4月21日～5月31日	【国宝】短刀 銘 吉光、薙刀 銘 天文廿二年三月十三日 豊州高田住平家盛作、脇指 無銘(雷切丸)、鉄鍔革包月輪文最上胴具足、火縄銃 銘 墨縄、金箔押桃形兜(18頭)
大分県立美術館	モダン百花繚乱ー大分世界美術館ー	4月24日～7月20日	茶杓 伝 千利休
柳川古文書館	やながわの画人	6月3日～8月2日	柳河旧城図(従南望)
福岡市美術館	肉筆浮世絵の世界ー美人画、風俗画、そして春画ー	8月8日～9月20日	春画卷物
福岡市博物館	大関ヶ原展	8月7日～10月4日	【重要文化財】劔 銘 長光、立花宗茂像、伊予札縫延栗色革包仏丸胴具足、刀 無銘 兼光、脇差、銀杏葉紋鞍、青海波に杏葉紋鎧、火縄銃 銘 墨縄、黒漆塗籐巻鞭、日月梵字軍配
そごう美術館	明治有田 超絶の美 万国博覧会の時代	9月4日～10月4日	染付藤紋洋食器
福井市立郷土歴史博物館	大名華族たちの明治	10月16日～11月23日	爵記、寛治様御履歴抜萃、立花家農事試験場事蹟、立花農事試験場平面図、七言律詩書「將軍身与老農同」、柑類品評会一覧、西洋料理レシピ帳、立花寛治像、花葉写生帖、果物写生帖、蔬菜図、染付金彩御紋入りティーセット、ガラス製酒器、色絵雲龍文大花瓶、木盃
佐賀県立九州陶磁文化館	明治有田 超絶の美 万国博覧会の時代	10月16日～12月6日	染付藤文洋食器
九州歴史資料館	四王寺山の 1350 年ー大野城から祈りの山へー	10月24日～12月6日	【重要文化財】豊臣秀吉判物 天正14年8月3日

(2)資料の掲載・放映

申請者	利用目的	資料名
柏書房株式会社	「豊臣秀吉の古文書」(1月10日発行)	羽柴秀吉書状、豊臣秀吉朱印状(天正15年3月26日)、覚、豊臣秀吉朱印状(文禄4年正月16日)、豊臣秀吉朱印状(文禄4年7月10日)、刀狩令、海賊停止令、身分法令、豊臣秀吉朱印状(天正20年9月22日)
テレコムスタッフ株式会社	「先人たちの底力 知恵泉」(NHK Eテレ)	柳川旧城図
株式会社ビジネス・コミュニケーション	「トップの資質」(梓書院)	御家中絵図、町小路絵図、沖端町御絵図
大分合同新聞文化科学部	大分合同新聞(1月1日発行)	剣 銘 長光、脇指 無銘(雷切丸)
株式会社ライト・スタッフ	「歴史ロマン! 決断の時」(BSジャパン)	立花宗茂像
柳川市企画課	「広報やながわ」(1月1日発行)	手焙
株式会社淡交社東京支社	「茶の湯を愛したお殿さま」(書籍)	唐物茶壺
九州国立博物館	特別展「戦国大名ー九州の群雄とアジアの波濤」図録・広報・事業用報告書	短刀 銘 吉光、脇指 無銘(雷切丸)、鉄鍔革包月輪文最上胴具足、火縄銃 銘 墨縄、金箔押桃形兜
株式会社メディアックス	「戦国武将たち どん底からの再生」	伊予札縫延栗色革包仏丸胴具足、剣 銘 長光
柳川市教育委員会	柳川文化資料集成第4集-3「柳川の歴史的建造物」	古写真・古地図
柳川市企画課	柳川市市勢要覧	御家中絵図

(公財)大分県芸術文化スポーツ振興財団	「モダン百花繚乱ー大分世界美術館」展図録	茶杓 伝 千利休
大関ヶ原展事務局	「大関ヶ原展」図録	劔 銘 長光、立花宗茂像、伊予札縫延栗色革包仏丸胴具足、刀 無銘 兼光、脇差、銀杏葉紋鞍、青海波に杏葉紋鐙、火縄銃 銘 墨縄、黒漆塗籐巻鞭、日月梵字軍配
株式会社DNPアートコミュニケーションズ	「大関ヶ原展」ポストカード・クリアファイル	伊予札縫延栗色革包仏丸胴具足、劔 銘 長光
(公財)アクロス福岡	アクロス福岡文化誌9「福岡県の幕末維新」	大名行列図、鉄黒漆塗萌黄糸素懸威最上胴具足、古写真
株式会社PHP研究所	「歴史街道」2015年4月号	脇指 無銘(雷切丸)
株式会社PHP研究所	「歴史街道」2015年5月号	脇指 無銘(雷切丸)
テレコムスタッフ株式会社	「THE歴史列伝」第45回 徳川秀忠(BS-TBS)	立花宗茂像
柳川市教育委員会	柳川文化資料集成第2集ー5「安東省菴集 書簡編」	安東省菴詩箋
RKB毎日放送株式会社	「豆ごはん。」(RKB)	古フィルム、古写真
柳川郷土研究会	「瓦版」	古写真
株式会社メディアックス	「壮絶！戦国武将の散り際の美学」	立花宗茂像
株式会社吉川弘文館	「織田信長権力論」	久我宗入書状(大友家文書)
株式会社宮帯出版社	「日本刀購入ガイドブック」	脇指 無銘(雷切丸)
日置市教育委員会	「戦国島津飛翔展」(日置市伊集院文化会館)	伊予札縫延栗色革包仏丸胴具足
企画室ノーチラス	「戦国武将の武具と戦」(樫出版社)	立花宗茂像、伊予札縫延栗色革包仏丸胴具足、劔 銘 長光、刀 無銘 兼光
株式会社TEAS事務所	「萌える！日本刀事典EX」(ホビージャパン)	短刀 銘 吉光、脇指 無銘(雷切丸)

TVQ九州放送	「おとななテレビ」	戸次道雪讓状写、大友宗麟・義統連署書状、劔 銘 長光、一節切、貝香合、豊臣秀吉判物、豊臣秀吉朱印状、立花山絵図
株式会社ワードワン	「日本刀図鑑」(宝島社)	劔 銘 長光
株式会社ベストセラーズ	「歴史人」2015 年 7 月号	脇指 無銘(雷切丸)
(一財)西日本文化協会	「西日本文化」夏季号(第 475 号)	春画卷物
フォーチュンボックス	「日本刀 武将・刀匠完全図鑑」(コスミック)	脇指 無銘(雷切丸)
品川区立品川歴史館	品川区立品川歴史館開館 30 周年記念特別展「東海道品川宿」パネル展示	花下遊楽図
株式会社宮帯出版社	「異形兜」	黒漆塗桃形兜
株式会社樫出版社	戦国武将甲冑カレンダー2016	伊予札縫延栗色革包仏丸胴具足
福岡市美術館	「肉筆浮世絵の世界－美人画、風俗画、そして春画－」展覧会図録	春画卷物
株式会社ベストセラーズ	「歴史人」2015 年 9 月号	立花宗茂像、徳川家光判物、伊予札縫延栗色革包仏丸胴具足
株式会社PHP研究所	「歴史街道」2015 年 9 月号	鉄鍬革包月輪文最上胴具足、金箔押桃形兜、金地三日月図軍扇、伊予札縫延栗色革包仏丸胴具足、立花宗茂像
株式会社ナイスク	「戦国軍旗と真田丸」	立花宗茂像
株式会社NHKエンタープライズ	「英雄たちの選択 後藤新平」(再放送)	古フィルム
みやま市教育委員会	指定文化財説明板	本郷ノ図

株式会社NHKエデュケーショナル	「日本政治外交史(‘13)」第5回(放送大学授業番組)	古フィルム
棚倉町教育委員会	「奥州棚倉藩評定一関ヶ原合戦からの復活」パネル展示	立花宗茂像、伊予札縫延栗色革包仏丸胴具足
有限会社エディターズ・キャンプ	「戦国武将処世術」(プレジデント社)	立花宗茂像
個人	「The Illusion of Risk Control」(Springer)	江戸失火消防ノ景
株式会社御花	デザインアワード福岡ディスプレイ用パネル	古写真
柳川市教育委員会	「上町遺跡 柳川市文化財調査報告書」第10集	絵図
柳川ブランド推進協議会	「柳川ブランド認定品 2016 お取り寄せ帖」パンフレット	柳川旧城図(南)
久野印刷株式会社	「FFG調査月報」	立花宗茂像、金地三日月図軍扇、金箔押桃形兜
個人	「慟哭の海峡」(私家版)	伊予札縫延栗色革包仏丸胴具足、金箔押桃形兜、火縄銃 銘墨縄
株式会社ベストセラーズ	「歴史人」2016年1月号	立花宗茂像、伊予札縫延栗色革包仏丸胴具足、剣 銘長光
株式会社御花	柳川藩主立花邸御花入園チケット	鉄鍔革包月輪文最上胴具足、浅葱紵地通い小町模様小袖、紅白梅蒔絵象嵌盃、宝船蒔絵盃、賀茂人形(集合)、賀茂人形(七福神)、貝合せ
テレコムスタッフ株式会社	「THE歴史列伝」第87回 立花宗茂	立花宗茂像、柳川旧城図

7. 史料館日誌抄

12月1日 立花財団が公益財団法人へ移行

12月3日 名勝立花氏庭園整備委員会

12月6日 学芸室一部電灯 LED 化工事
12月9日 財団運営会議
12月11日 株式会社御花総務との打ち合わせ
12月13日 雛調度調査のため吉徳資料館来館
12月22日 展示替え(～26日)
株式会社御花との連絡会議
12月24日 史料館受付および展示ケース(一部)LED 化工事
12月25日 株式会社御花研修会にて講演
1月5日 柳川フィルムコミッションとの打ち合わせ
1月8日 柳川商工会議所にて講演
展覧会準備調査のため兵庫陶芸美術館学芸員ら来館
1月12日 天草よりの一行へ史料館案内
1月15日 甲冑調査のため大阪歴史博物館を訪問
1月20日 株式会社御花との連絡会議
1月22日 テレビ番組撮影の立ち会い
1月23日 展示資料返却のため柳川古文書館学芸員来館
1月24日 石垣修理工程会議
白秋サミット研修職員へ史料館案内
1月27日 財団運営会議
1月28日 展覧会打ち合わせ
第5回立花家史料館文化講座
2月1日 株式会社御花との連絡会議
2月4日 名勝立花氏庭園整備委員会
2月10日 立花民雄家資料調査
九州国立博物館シンポジウム打ち合わせ
2月12日 立花民雄家資料調査
石垣修理工程会議
株式義社御花との連絡会議
打ち合わせのためサンコー・コミュニケーションズを訪問
2月16日 立花民雄家資料調査
2月17日 立花財団定時評議員会
2月18日 文化庁名勝委員会視察に立ち会い
2月19日 資料撮影打ち合わせ
2月21日 大和町文化協会歴史文化講座にて講演
2月23日 立花民雄家資料調査
2月24日 財団運営会議

2月26日 NHK文化センター一行へ史料館案内
2月27日 資料調査のため福井市立郷土歴史博物館学芸員来館
3月1日 豊後高田市よりの一行へ史料館案内
3月2日 テレビ番組撮影の立ち会い
3月3日 大名道具収蔵館研究会のため徳川美術館を訪問
3月4日 洋食器撮影のロケハンに立ち会い
打ち合わせのためサンコー・コミュニケーションズを訪問
3月5日 立花民雄家より資料搬出
3月6日 インフラ整備に関する打ち合わせ
3月10日 資料撮影立ち会い
展覧会打ち合わせ
3月11日 資料に関する調査のため記録映画保存センター職員来館
3月12日 展示資料借用のため福岡市博物館学芸員来館
3月14日 安東省菴頭彰会大人塾へ史料館案内
株式会社御花との連絡会議
3月15日 柳川藩戦没者供養会へ参加
3月16日 事業への後援依頼のため柳川市役所を訪問
財団運営会議
3月18日 史料館サイト打ち合わせのため Blue&Yellow 来館
柳川NC会講座にて講演
3月20日 みろく会にて講演
3月24日 石垣工事完了検査立ち会い
3月25日 第6回立花家史料館文化講座
3月26日 日本博物館協会研究協議会参加のため東京都美術館を訪問
3月31日 インフラ工事事前打ち合わせ
4月6日 九州国立博物館シンポジウム打ち合わせのため福岡市博物館を訪問
4月7日 九州国立博物館シンポジウム打ち合わせのため徴古館を訪問
4月10日 資料調査のため福岡市美術館学芸員来館
4月13日 展示替え(～17日)
展示資料借用のため九州国立博物館学芸員来館
4月14日 展示資料借用のため大分県立美術館学芸員来館
4月16日 株式会社御花との連絡会議
4月17日 テレビ番組撮影立ち会い
4月18日 柳川藩主立花邸御花家政局整理
4月19日 テレビ番組撮影立ち会い
4月20日 闇千代モデル甲冑着装研修

4月23日 九州国立博物館シンポジウム打ち合わせのため大分市美術館を訪問
4月24日 ナイトミュージアム・ファンミーティング開催
4月27日 財団運営会議
閏千代モデル甲冑着装研修
5月1日 甲冑着装イベント打ち合わせ
甲冑着装イベント取材対応
5月2日 九州国立博物館シンポジウム(第3回九州大名家資料研究会)参加のため九州国立博物館を訪問
5月6日 戦国時代立花家甲冑体験プログラム開催
5月7日 Google モバイルアプリ打ち合わせ
5月11日 大廣間・家政局修理工事打ち合わせ
5月14日 資料調査のため柳川古文書館学芸員来館
都城島津邸館長来館
5月17日 ギャラリートーク開催
5月19日 テレビ番組撮影立ち会い
5月20日 第1回立花家史料館文化講座
5月21日 株式会社御花との連絡会議
5月26日 財団運営会議
5月27日 展示資料借用のため柳川古文書館学芸員来館
5月29日 史料館サイト打ち合わせのため Blue&Yellow 来館
6月2日 柳川市観光協会の講演打ち合わせ
6月11日 株式会社御花営業マネージャーとの打ち合わせ
6月15日 柳川市観光協会通常総会にて講演
6月17日 名勝立花氏庭園整備委員会
6月20日 打ち合わせのためサンコー・コミュニケーションズを訪問
6月23日 JAL 一行へ史料館案内
6月24日 株式会社御花との連絡会議
7月3日 財団運営会議
7月4日 鈴甲子一行へ史料館案内
7月6日 展示替え(～10日)
7月7日 展示資料返却のため九州国立博物館学芸員来館
7月8日 甲冑撮影立ち会い
7月9日 展示資料借用のため柳川古文書館訪問
福岡県博物館協議会参加のため西南学院大学訪問
7月13日 テレビ番組撮影立ち会い(～14日)
7月15日 第2回立花家史料館文化講座

7月16日 資料撮影のため福井市立郷土歴史博物館学芸員来館
7月17日 九州国立博物館館長来館
7月22日 展示資料借用のため福岡市博物館学芸員来館
7月23日 都城島津邸学芸員来館
7月24日 株式会社御花との連絡会議
7月27日 展示資料借用のため福岡市美術館学芸員来館
7月28日 大分県へ研修旅行(～29日)
7月30日 テレビ番組撮影立ち会い
8月4日 展示資料返却のため大分県立美術館学芸員来館
8月5日 西洋館修理工事工程会議
名勝立花氏庭園整備委員会
8月10日 展示資料返却のため柳川古文書館学芸員来館
8月12日 プロジェクト打ち合わせのため Google を訪問
8月16日 大人女子のための〈春画卷物〉鑑賞セミナー開催
8月20日 株式会社御花との連絡会議
8月24日 イベント打ち合わせのため福岡市博物館を訪問
8月25日 台風接近のため臨時休館
8月27日 財団運営会議
8月28日 展示資料借用のため兵庫陶芸美術館学芸員ら来館
8月31日 展示室 Wi-Fi 工事
9月2日 西洋館竣工検査立ち会い
展示室 Wi-Fi 工事
9月6日 大関ヶ原展イベント参加のため福岡市博物館を訪問
9月8日 展示室 Wi-Fi 工事
9月9日 水都イベント打ち合わせのため西鉄旅行来館
9月16日 第3回立花家史料館文化講座
9月17日 展示資料借用のため福井市立郷土歴史博物館学芸員来館
9月18日 株式会社御花との連絡会議
9月23日 タイ国来賓へ史料館案内
9月24日 展示資料返却のため福岡市美術館学芸員来館
絆の会にて講演
9月25日 財団運営会議
9月27日 立花氏庭園案内ツアー開催
ギャラリートーク開催
10月3日 立花宗茂イラストコンテスト表彰式開催
ギャラリートーク開催

10月5日 展示替え(～9日)
10月9日 展示資料返却のため福岡市博物館学芸員来館
10月14日 名勝立花氏庭園整備委員会
長田病院にて講演
10月15日 展示資料返却のため福岡市博物館学芸員来館
取材のため筒井花火を訪問
10月16日 打ち合わせのため柳川フィルムコミッション来館
10月19日 テレビ番組撮影立ち会い
10月20日 柳川みのり幼稚園年長組へ史料館案内
10月21日 打ち合わせのため佐賀県立美術館を訪問
10月28日 株式会社御花との連絡会議
10月30日 一部展示替え
10月31日 ハロウィンナイトキャップ開催
11月5日 史料館サイト打ち合わせのため Blue&Yellow 来館
11月9日 看板打ち合わせのためケイ・ネットワーク来館
11月13日 杉森高等学校創立 120 周年記念講演会にて講演
11月15日 東京都立忍岡高等学校へ史料館案内
11月17日 テレビ番組取材対応
11月18日 第4回立花家史料館文化講座
11月19日 株式会社御花との連絡会議
11月24日 財団運営会議
11月25日 Google アートカメラ撮影(～12月8日)
11月28日 大友歴史保存会一行へ史料館案内

立花家史料館 年報 第6集

発行年月日 平成 29年 2 月 28 日

編集・発行 公益財団法人立花財団 立花家史料館

〒832-0069 福岡県柳川市新外町1

TEL 0944-77-7888 FAX 0944-77-7890